

第16回錯視・錯聴コンテスト応募作品

公立はこだて未来大学 川平 寛士

メールアドレス kswhale(at)sirius.ocn.ne.jp, b1020257(at)fun.ac.jp

タイトル: 様々な歪み

説明

本来は市松模様錯視によって建物のエッジに歪みが生じることを狙って作成した作品である。しかし、その意図に反して長方形である画像が長方形ではないように感じられたり、すべてのタイルが同じサイズであるにもかかわらず上の方のタイルと下の方のタイルにはサイズ差があるように見える。このように様々な歪みを感じることができる錯視となっている。

簡単に制作方法について触れると、この画像は過去に撮影したものに対して Photoshop を用いて建物のエッジが垂直になるように傾き補正をかけ、トリミングしたものである。また、市松模様は全て同じパラメータの白または黒でありそれらのレイヤーに対して一律の透明度を指定している。